

2015年10月14日

株式会社ベクトル

弊社に関する一部 Web メディアの記事についてのお詫び

一部 Web メディアの記事において、弊社の 2015 年 2 月期の決算資料が掲載されておりますが、その中で「GIGAZINE」、「lifehacker」、「Peachy」等を運営されている各社様の活動に対して、誤解を与えるような表現があったことに関しお詫び申し上げます。弊社と当該メディアの間においては資料内及び記事内に記載されているような取引は存在いたしません。また、当該決算資料にロゴマークを事前の確認無く使用したことに関し、重ねてお詫び申し上げます。

当該の記事内に掲載されている決算資料に関しては、前述のような記載内容の不備があり、即時取り下げ誤解のない表現に訂正したものに差替えており、現時点で公開されているものではございません。

また、当該記事においては、2015 年 3 月に一般社団法人日本インタラクティブ広告協会(JIAA)により「インターネット広告掲載基準ガイドライン」、「ネイティブ広告推奨規定」、「ネイティブ広告の定義 と用語解説」が発表された以降に、弊社を含めた戦略 PR 会社及び各メディアにおいてステマと称されるような行為が行われているような表現がされておりますが、業界全体として当該ガイドラインに従った活動に努めており、弊社も遵守をしております。

この度は、弊社の開示資料に関連し、お取引企業様、業界関係者の皆様、株主の皆様にご心配、ご迷惑をお掛けしたことを深くお詫び申し上げます。

以上